

2016 年度 プログラミング II 期末試験 通知

以下の通り、プログラミング II 期末試験 (第 15 回) を実施します。必ず受験してください。

日時：2 月 1 日 (水) 16:30～18:00 (90 分)

場所：理学部 A 棟 2F A238 番教室 * いつもと場所が違うので注意してください。

試験範囲：これまで学習した範囲 * 10 月 5 日から 1 月 25 日まで。

- ・ 初めてのプログラミング
- ・ C プログラミングやってみよう
- ・ 計算してみよう
- ・ 配列を使ってみよう
- ・ 制御してみよう
- ・ 関数を利用しよう
- ・ ポインタを使いこなそう (ポインタを示すポインタを除く)
- ・ 構造体でデータを扱おう (動的メモリを除く)
- ・ 定番プログラム
- ・ ソーティング (ヒープソートを中心に出题)

備考：持ち込み禁止 * 時計と筆記用具のみ、それ以外の物はカバンにしまっておくこと。

その他の注意事項：

1. 試験に関する指示を 16 時 20 分より与える。指示に従わない場合は不正行為とする。
2. 不正行為に対しては厳格に対処する。発覚した場合、全受験者の試験を中止することもある。
3. 再試験は行わない。ただし、正当な理由により試験を受けられなかった場合には追試を行う。
4. 試験開始時刻から 30 分以上遅刻した場合、試験は受けられない。開始から 30 分間は退出不可。
5. 携帯電話等の使用を禁止する。時計としての利用も許可しない。

なお、2 月 4 日 (土) に実施される期末試験の解答と評価 (第 16 回) にも必ず出席すること。
この授業終了後は、正当な理由がない限り、成績に関する異議申し立てを受け付けません。

【注意】2 月 4 日 (土) は理学部の定める補講日です。授業を行います。

【警告】2 月 3 日 (金)13 時をもって遅延提出および再提出によるレポートの受領を終了します。これ以降は、正当な理由がない限り、遅延提出および再提出によるレポートの受領を行いません。再度、レポート 01 からレポート 14 まで提出済みであることを確認し、提出していないレポートがあれば、遅延提出理由書を添付し (再提出は除く)、速やかに提出してください。

— 「2016 年度 プログラミング II」 学習支援ページ URL —
<http://kouyama.sci.u-toyama.ac.jp/main/education/2016/prog2/>

文責：幸山 直人
2016 年 12 月 21 日